

給食時における金属片の発見について

●概要

令和2年10月26日(月)に高津学校給食センターで調理提供した「豚汁」について、益田立吉田小学校5年生児童が取り分けた汁椀内の底から1.4cm×0.8cm大きさの金属片が見つかったことの報告が12時50分に高津学校給食センターに報告があった。(別添写真添付)

13時過ぎに吉田小学校に出向き金属片を確認し、配膳時に使用するアルミ製おたまのフック部分が棄損していることも判明したことから、金属片とアルミ製おたまの既存部分が一致することから、配膳時に棄損し食缶内に落下したことによるものとした。

なお発見した児童については、金属片を口にすることなく体等に異常はないこと、給食配膳の際のことで原因も判明していることから明日以降も通常通り給食を提供する。

●経過等

【経過】

- (1) 令和2年10月26日(月)12時50分に吉田小学校から高津学校給食センターに報告
- (2) 益田市学校給食会及び委託業者株式会社益田クッキングフーズによって吉田小学校に出向き状況確認及び原因究明
- (3) 益田保健所へ報告
- (4) 高津学校給食センターが給食提供する市内小中学校(吉田小学校を除く小学校10校、中学校8校)に状況確認
- (5) 同日13時55分 益田市教育委員会にアルミ製おたまの棄損であることの報告
- (6) 高津学校給食センターが給食提供する市内小中学校全生徒保護者宛て文書作成し配布

【対策】

各学校で配膳時に使用するアルミ製おたまのフック部分の経年劣化による棄損によるものと思われる。従来より、調理前点検及び洗浄時点検において食器等機材の点検・確認は行っているが、今後も一層丁寧な確認を行うこととし、引き続き安心安全な給食の提供に取り組んでいく。

●その他

おたまの写真添付(通常品及び破損品並列)